

平成27年9月16日（水）

国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記 者 発 表 資 料

平成27年度「道路ふれあい月間」推進標語 優秀賞受賞者へ表彰の伝達式を行います

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」（別添参照）として、道路愛護思想の普及、道路の正しい利用の啓発を図ることに努めております。

この月間にあたり、推進標語を広く一般から募集したところ、全国から5,308作品の応募がありました。このうち、中学生の部1,350作品の中から、千葉県内の中学生が優秀賞を受賞されたので、表彰の伝達式を行います。

【日 時】平成27年9月24日（木） 16時00分～

【場 所】浦安市立入船中学校

千葉県浦安市入船3-66-3

※当日は取材ができます。取材を希望される場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

副所長 うと 宇都 ゆうじ 優二 管理第一課長 おかだ 岡田 まさあき 雅昭

優秀賞受賞標語及び伝達式会場について

◆ 優秀賞 ◆

【中学生の部】

平成27年度「道路ふれあい月間」推進標語受賞者（千葉県内）

「通学路 元気をくれる 宝物」

くまた ありさ ちばけん うらやすしりつ いりふね
熊田 有紗さん（千葉県 浦安市立入船中学校）

【日 時】平成27年9月24日（木） 16時00分～

【場 所】浦安市立入船中学校

千葉県浦安市入船3-66-3



国土交通省では、「道路ふれあい月間」（８月）の行事の一環として、改めて道路の役割・重要性について考えていただくことを目的に、広く一般から本月間における取組を推進する標語を募集したところ、全国から5,308作品の応募がありました。

応募作品について、委員による審査を行い〔小学生の部 873作品〕〔中学生の部 1,350作品〕〔一般の部 3,085作品〕の応募がありました。各部門より、最優秀賞1作品と優秀賞2作品（最優秀賞3作品、優秀賞6作品の計9作品）が選定され、千葉県内から中学生の部（優秀賞）が選定されました。

※平成27年度「道路ふれあい月間」推進標語の情報等については、国土交通省ホームページをご覧ください。

アドレス：http://www.mlit.go.jp/road/road_fr4_000019.html

「道路ふれあい月間」とは

道路の役割及び重要性を再認識していただき、さらには道路をいつくしむという道路愛護思想の普及、及び道路の正しい利用の啓発を図るための月間で、国土交通省が中心となり関係機関が主催、民間主要団体の協賛で実施しています。

1958年（昭和33年）に建設省により制定された「道路を守る月間」が国土交通省の発足を契機に2001年（平成13年）に改称されたものです。「道路を守る月間」は当初7月10日から8月9日に実施されていました。

これを、国土建設週間の実施に合わせる、また、夏休み等における啓発活動を実施する観点により、1969年（昭和44年）に、8月1日から8月31日に変更されています。

「道路ふれあい月間」推進標語の募集

【目的】

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない基本的な施設ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。

そこで、この推進標語の募集を通じて、改めて道路の意義、重要性について考えていただくことを目的としています。

【テーマ】

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。 みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう。